

B003 (PC実習あり)	実務のための基礎特許調査 (Ⅱ) ～特許調査種類別の検索とポイント～
講座レベル ★★	特許調査種類別の検索とポイント
	調査テーマに沿った用語・特許分類選定とその留意点
講師	井手 功人 (日本パテントデータサービス(株) 知財研修部課長)
日程	東京会場 5月28日(木)、10月22日(木)、2027年3月18日(木)
	大阪会場 7月17日(金)、12月18日(金)
時間	1日間 (10:00～16:00) // 昼休憩 11:45～12:45
アクセス	https://www.jpds.co.jp/company/access/
定員	東京会場：12名 / 大阪会場：10名 (先着順申し込み)
受講料	22,000円 (税込24,200円)
対象	研究開発部門・知的財産部門の特許調査初心者 ※特許基礎知識を有する方
内 容	
<p>本格的に特許情報検索を始める方のために、PC実習を中心とした入門セミナーです。特許調査の種類ごとの検索方法とそのポイント、特許調査のテーマに沿った、全文検索時の技術用語や特許分類の選定方法、気を付けておくべき点を解説します。さらに、理解を深めるために、実際に商用の特許情報データベースを使用して特許情報検索を体験いたします。(技術動向調査、侵害予防調査を体験) 研究・開発部門の技術者、特許調査初心者向けの講座としてご参加下さい。</p>	
プログラム	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 特許調査の種類ごとのアプローチ ・動向調査、先行技術調査、侵害予防調査 2. 特許調査の方法 (ア) 技術用語・特許分類のアプローチとは? (イ) 検索の流れとそのポイント、他 3. 特許調査のポイント ➢ 技術用語、特許分類 ➢ 検索式の組み方 4. 検索の実例～特許調査アプローチを体験 (PC実習) 5. 実習 ～動向調査の実践 (PC実習) 6. 実習 ～侵害予防調査の実践 (PC実習) 	

【お申込み】

弊社ホームページよりお申し込みください。

URL: https://www.jpds.co.jp/ip_seminar/schedule/

【備考】

- ・ 本講座は、基本的な特許権に関する知識を有する方もしくは「特許入門～初心者のための特許法概論～」講座をすでに受講されていることを前提としております。(※)
- ・ さらに、事前に「実務のための基礎特許調査 (Ⅰ)」を受講されている方にお勧めいたします。
- ・ 商用の特許情報データベース「J P-N E T」による検索実習を予定しております。(PCは当社にてご用意いたします。)
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。

【日本弁理士会継続研修について】

本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。